


**第 26 回例会**

2023. 3. 1

 今年度  
 スローガン  
 インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

 会員 67 名中 48 名出席 出席率 71. 64%  
 修正 51 名出席 出席率 76. 12%  
 メイクアップ 3 名

WEBSITE!


**例会場** クーラクーリアンテナサバレス 福島市上町 4-30

**開催日** 毎週水曜日 12 時 30 分~

**会長** 渡邊 正義

**幹事** 穴戸 隆司

**会長挨拶** 渡邊正義 会長


皆様こんにちは、先週土曜日は I M に参加してきました。全員登録という事で登録料が 3, 000 円×66 名=198, 000 円の費用が掛かっていますが、南クラブで出席したのは 11 名でした。大先輩の三浦さんも 93 才という御高齢にもかかわらず出席されました。

討議は①我がクラブの活性化策「クラブの現状、今取り組んでいること、これからの取組み」②活性化を図るために必要なロータリーの中核的な価値観「親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ」の内容で行われました。

南クラブのデスクッションリーダーは林パスト会長、その発表者は穴戸幹事でした。穴戸幹事の発表が一番内容が濃かったようです。各クラブいろんな問題は抱えているようですが、やはり一番深刻なのは会員の減少ではないでしょうか、その為いろんな取り組みをしていますがこれはという決め手はないようです。その点、南ロータリーのオープン例会は少し成功していると思います。又、会員の退会者をなくすために、いろんな親睦会を開いているところもあるようで、月に一回夜間例会を実施しているところもあるようです。野球クラブ、釣りクラブ等いろんな同好会をつくっているところもあるようです。総じて会員増強と退会防止に力を注いでいる感じです。

又昨日は成蹊高校のインターアクト例会に 8 名で行ってまいりました。

今年度最終例会という事で奉仕賞の授与式を行ってきました。

4 月のライラ研修会、皆様の会社で参加される若い方いらっしゃいましたら是非参加をお願いします。4 月 8 日、9 日の 2 日間ですが日帰りでも結構ですので宜しくお願い致します。

**【2/28 に行われた I A C 表彰】**


誕生日のお祝い

親睦委員会 松山 敏博 委員



3月生まれ

渡辺 勇	会員	・ 穴戸清和	会員
鈴木洋子	会員	・ 藤橋進一郎	会員
高橋勇雄	会員	・ 清水 武	会員
齋藤高裕	会員	・ 一條浩孝	会員
八島隆志	会員		

1月生まれ

渡邊和裕 会員

ロータリーの友の時間

ロータリー情報教育委員会 大橋 廣治 パストガバナー



福島南ロータリークラブは52年前の3月に発足されました。

チャーターメンバーで現在も活躍されているのは鈴木恒昭さん、途中で21ロータリークラブの創立に関わりました宗形さん、このお2人です。

企業30年説というのが話題になりましたが、発足時に30名、30社ありましたが、クラブ創立から50年にして半分の事業者が倒産、廃業になっています。

その中でいまでも連連と繋いでいる皆さんはすごいなあと改めて敬意を表すところがございます。

52年にして話したい事はいっぱいありますが、まずは当クラブ会員であり、又、現創業者であって兜町に駆け上がった浅倉さんです。本当はガバナーになって頂きたく何人かをお願いしたんですが、ちょうどその

時、上場を目指していましたがどうしてもできないとお断りを頂いたわけですが、当クラブから上場会社の代表がおられるという事は特筆できるだろうと思います。

次に、佐藤信先生です。3年前に100歳を超えてなくなりましたが、第2530地区のバイブルに値する本を出しています。正に真のロータリアンといえる人でした。そういう先輩、先人がいるということに感謝を申し上げたいと思っております。

それと会長の挨拶にもありましたが94歳の現役のロータリアン三浦善治さんが当クラブにいらっしゃる。しかもIMに参加しまだ勉強しようとしています。

いずれにしても当クラブが52年、半世紀を超えることができたのも先人のおかげ、先人に対して心より感謝を申し上げます。

会長も次年度会長エレクトも何としても会員増強を図っていかねばならないと仰っております。福島南ロータリークラブは第2530地区に誇れる素晴らしいクラブだと思っております。

周りもそのような思いを持ってクラブをみているわけですから、誇りをもってロータリー活動、奉仕活動を進めてまいりたいと思っております。



本日は卓話の貴重なお時間を頂き、誠にありがとうございます。

機会を頂いた当初は「機関投資家としての日本生命の今後のゆくえ」であったり「海外から見る日本の金融機関の在り方」であったり、「なぜ日本生命ははなさく生命をグループ会社化し、全面的にバックアップするのか」等で、8分のスライドを駆使した原稿は立派に仕上がっておりましたが、急遽、27日、一昨日、異動内示が出ましたので急遽題名を「福島南ロータリークラブへの感謝」に変更させて頂きました。先ほどの題名で、ご興味を抱いていただいた皆様、悪しからずご容赦ください。

私のロータリーとの出会いは、お隣の2550地区の西那須野ロータリークラブに30代半ばで入会させて頂きました。その後同じ地区内に転勤移動したので、宇都宮北ロータリーに紹介頂き、入会させて頂くことになりました。5年間の入会でした。その後、40代の頃は、富山、名古屋、横浜と転勤を重ねましたが、ロータリーには生憎ご縁がなく、南相馬営業部に着任時、前任からの引き継ぎで、原町中央ロータリーに入会する運びとなり、同じ地区内である、ここ福島南ロータリーに紹介頂き、現在に至ります。

当時の印象は、今までのクラブに比べ、格式が高いと言いましょうか、入会迄4名の面接官と面接をさせて頂きました。よっぽど原町中央での素行が悪かったのか・・・

林面接官第一印象、物腰の柔らかさは電話からも十分伝わるほどで、最初南福島駅そばのシルクロード、ご存じの方も多いたと思いますが、私は喫茶店ならば入社前のガチ面接のようだなあ、と思いきや皆さんにもう少しゆったり出来るところをお願いすると、さすが林さん、養老乃瀧に即変更して頂きました。本来第一面接は大体若手クラスと思いきや、チャーターメンバーである鈴木恒昭さん・廣澤さんが構えて頂いており、緊張が走りました。

廣澤面接官第一印象インテリヤクザ、と言いましょうか、知的でロータリーを熱く熱く語っていただき、笑いあるお話も頂きましたが、笑顔の奥の眼球が怖かったことを今でも覚えております。

鈴木恒昭面接官の第一印象、福島の高田純次、とにかく面白く会話をして頂きましたが、最後に「今日私がいたことは、誰にも言っちゃいけないよ」「誰かに伝わったら私は君の入会を許可するが、入会できなくなるかもしれない」と別れ際に言われ更に、「あくまでも第一面接なので、事務局で第2面接後、理事会で決議するので、もし入会できなくても悪く思わないで」と言われ、ますます南ロータリーに興味が沸きました。

第2面接は高橋勇雄面接官でした。第一印象、光沢のあるブランドのスーツに身を包み、2~300万円帯付きで入っていきそうな高級バックを事務局にとんと置き、形式上聞かなくてははいけないことがあるので、ごめんなさいね。と言いつつ、人となりやここに至るまでの経緯など、不動産の闇取引の商談の様でした。

その後無事入会の許可を頂き、ゴルフ部に迄入部させて頂きました。ルールマナーを大橋パストガバナーや、宍戸幹事から教わり、昨年SAで会員方をお迎えの間は吉田さんや橋脇さんにスイングのレクチャーを頂きました。おかげさまで、自己ベストの87点で、民報新聞に掲載頂いたこともいい思い出です。

本当に楽しいロータリー生活を原町2年、南3年と2530地区で5年、トータル10年を過ごすことが出来ました。南の3年間はコロナ過であり飲食の機会も殆どありませんでしたが一番自分を成長させて頂いたクラブだと感謝の念で一杯です。

もっとおひとりおひとりへの感謝の思いをお伝えしたいのですが、限られた時間につきご容赦ください。新任地は、福の島 福島から約920キロ西になります、徳の島 徳島の駅近く中央眉山営業

部とのことです。四国にお仕事・観光でお越しの際には、一報いただければ、新任地では阿波踊りチームに所属するようなので、空港・駅ホームでは、阿波踊りで歓迎させていただきます。

最後に日本生命のアピールをさせていただきます。

2019年に法人税基本通達の変更で全損や1/2損金商品の2~3年での短期解約にメスが入り一見保険商品に魅力がなくなったかに思われがちですが、10年スパンであったり、加入から資産として積み立てる商品の予定利率がこの1月から上がったことにより、銀行で言う年利は、1%を超える魅力ある商品に16年ぶりに改定となっています。市内で日生の商品を代理店として販売頂いている銀行では今年1年で修正S46億と、営業部1つ分の数字を挙げていております。

少しでもご興味ありましたら、異動日は3/24日、あと3週間ございます。

お餞別加入のご検討いただければ幸いです。

本日はご清聴頂きありがとうございました

## 新社屋落成のお祝い品贈呈・会員スピーチ

一條 浩孝 会員



まず私事でこのようなお祝いをしていただきまして本当にありがとうございます。3月22日に新社屋の内覧会と落成祝賀会を開催する予定ですが、とても大変多くの皆様にご出席いただけるようですので、この場をお借りいたしまして改めて感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。今日の例会プログラムには「ご挨拶」とありますが、それだと落成祝賀会の挨拶と内容がかぶってしまいますので、今日は会員スピーチとしてお話しさせていただきます。

私が会長をさせていただいていた時に会長挨拶の中で度々「奉仕の理念」を大切にしましょう。というお話をさせていただきました。今日は時間もあまりありませんが、当社における奉仕の理念について少しだけお話しさせていただきます。

理念、といいますが「理想の概念」のことですので、こうあるべきという一番基となる考え方のこと、当社においては「お客様に提供する製品はこうあるべき、という基となる考え方」ということになります。

当社は製造業ですので物（皮むき機）を作っていますが、作る、というのは何かを加工することや組み立てることだけを言うわけではありません。むしろ開発を通じて新しい物を生み出すことが「物を作る」ことだと思っています。それと作っただけでは商売になりませんので販売する、売るという行為も必要となってきます。この作る場合と売る場合とでは考え方も少し変わってきますけれども、今日は作る方の理念についてお話しさせていただきます。

製品を開発するとき、どんなものを作ればいいのかをまず考えます。すぐ思いつくのが「お客様の欲しいものをつくる」ということです。でもこれは半分正解ですが半分誤りです。アップルを創業したスティーブ・ジョブズがこんなことを言っていました。「消費者は欲しいものを知らない」ということです。全くその通りだと思っています。

皮むき機を初めた頃、お客様が欲しいものを調べれば何を作ったらいいのか分かるんじゃないか、ということで市場調査のようなことをしたことがあります。お客様の下を訪ねて聞いて回ったんですね。出てきた答えが「安くて速い皮むき機がほしい」たったそれだけです。そりゃそうだろう、という内容で全く役に立ちませんでした。つまりお客様は具体的にどんなものが欲しい

のか実は分かっていない、ということです。

当社が何を作ればいいのかはお客様に聞いてもヒントはもらえませんが答えは出てこない、ということです。

ではどうすればいいか。本当の答えは神のみぞ知ることですが「欲しいものではなく、欲しくなるもの」を作ることだと思っています。欲しい物、という答えは永遠に見つからないのだとすれば欲しくなる物を作る、ということです。「あなたにとって役に立つのはこの製品ですよ」という提案をする製品を作るということです。

今回、社屋を新築するにあたって購入する側、つまり逆の立場で同じような経験をさせていただきました。新築すると言っても私が思い描く社屋とはどんなものなのか、自分自身でもぼんやりとしたものしかイメージできていませんでした。希望や思いを廣澤さんにお伝えしただけです。そしてそれを廣澤さんが形にして私に提案してくださり、私はその設計図にある社屋が欲しかったという訳です。もちろん小さな要望・修正はたくさん聞いていただきましたが、肝心なところは例えクライアントである私の要望でも「いや、こっちの方がいい」といって聞き入れてくれませんでした。

でも、社屋が完成に近づくにつれ、それが正解だったということが徐々に分かってきました。つまり廣澤さんは私自身より私が欲しいと思っていたものを分かっていた、ということになるのだと思います。私自身、とても勉強になりました。

お客様が欲しいものを作る、という考え方は一見正しいように思いますが、このとき実は作り手である私たちの思考は停止してしまっていることとなります。嗜好品を除きお客様が欲しいと言ったものが必ずしもお客様のためになるものであるとは限りません。欲しいものを売ったんだからそれでいい、というものでもないと思っています。

超私の奉仕というからには、お客様の希望を単にそのまま実現するのではなく、より踏み込んでお客様にとって本当に役に立つであろう製品の提案を行ってこそ、奉仕につながるものであると思っています。以上、これらの考え方が当社において物を作る、開発する上での奉仕の理念、とういこととなります。お聞きいただきましてありがとうございます。

## 幹事報告

- ・ 3月10日(金)「ロータリー希望の風奨学金支援」東日本大震災チャリティコンサートオンライン視聴 (姉妹クラブである東京麹町RCからの招待になります。資料配布済み) 是非登録をお願いします。(登録無料) クラブで3万円の寄付をいたします。
- ・ 3月29日(水)創立記念例会を4月1日(土)に日程変更して開催いたします。(理事会承認済) セブロータリークラブ14名をご招待し、親睦を深めるためにも多くの会員の出席をお願いいたします。
- ・ 今年度、福島南RCの米山奨学生が決定しました。  
福島大学4年生 林 胤廷 (リン インテイ) さん 台湾出身の男性です。  
カウンセラー 丹治 洋子会員
- ・ 「RYLA研修会」地区より再度参加の要請が来ております。  
ロータリアンも参加できますので、是非参加をお願いします。  
\*魅力ある講義になっています。(資料配布済み)  
\*日帰りは登録料が無料です。
- ・ 5月31日(水)の例会は国際大会のため休会としておりましたが、福島中央RCより合同例会のお話があり国際大会への出席者も居ないことから、合同例会を実施することになりました。(理事会承認済) 近くなりましたら、ご案内いたしますのでよろしく願いいたします。